

年 月 日

整形外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「エネルギー代謝抑制による骨肉腫に対する抗腫瘍効果の検討」への協力をお願い

整形外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2006年4月1日～2023年3月31日の間に、当科において、骨肉腫に対し生検あるいは手術を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2029年 3月 31日

研究目的・利用方法：骨肉腫に対して手術治療を受けられた患者さんの腫瘍の組織サンプルを詳細に解析することで、骨肉腫及び骨肉腫の転移に対する薬剤の抗腫瘍効果を検討し、新規治療の開発に向けた研究に活かします。

研究に用いる試料・情報の項目：開放生検で得られ、パラフィン包埋された骨肉腫組織サンプルを薄切してスライド切片を作成し、免疫組織染色を行い、Glioma-associated oncogene(Gli1)のタンパク発現量を定性的・定量的に評価します。また、以下の項目を診療録より取得します。

患者さんの性別

初診時における患者さんの年齢

初診時における遠隔転移の有無

病理組織学的検査結果

治療経過中の腫瘍再発、転移の有無

(患者さんが亡くなっている場合)生存期間

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日

2024年3月1日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご

安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 整形外科

氏名：秋山 治彦

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 整形外科

電話番号：058-230-6333

氏名：槇 利衣

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp